

挑戦中！学校と地域を変える

浦和高等学校グラウンド人工芝化

～特色ある県立学校づくりを目指し～

地域が変わる！

健康増進・元気な子ども・多世代交流・砂埃防止



学校が変わる！

授業・行事運営の安定化、体力や技術の向上、怪我の防止



浦高人工芝化は、

全額、皆様からの寄付で実現を目指しています。
ご支援をお願いします！！

埼玉県教育環境整備基金の指定校制度を利用しています。
お住まいの地域に関わらず、ふるさと納税制度が利用できます。
詳しくは、WEBをご確認ください！

埼玉県立浦和高等学校
浦高スポーツ環境等整備応援プロジェクト
(卒業生有志)



浦高同窓会HP



プロジェクトHP

埼玉県教育環境整備基金へのご協力をお願いします



埼玉県立浦和高等学校
第 31 代校長

水石 明彦

校庭の硬い土では、転倒の際の擦り傷・切り傷はおろか、脳震とう・骨折・脱臼の心配が常に付きまといまいます。生徒達には怪我の心配なく全力でスポーツを楽しんで欲しいものです。

人工芝は、怪我防止のほか、近隣への砂塵被害の防止など、数々のメリットがあります。

現在、地域のサッカー少年たちに校庭を開放していますが、彼らにもより安全で楽しい環境を提供することができます。今以上に子供たちや大人の皆さんに集まっていただき、地域スポーツの拠点として浦和高校が貢献できれば大変すばらしいことです。

ぜひ、埼玉県立高校初の人工芝グラウンドの実現に皆様のお力をお貸しください。

■グラウンドは“みどり”がいい！！

右の写真は、本校が 1995 年から姉妹校として交換留学を実施している英国のホイットギフト校の全景です。

見渡す限り緑の芝生で、土のグラウンドなどはどこにも見当たりません。



このような緑の中で授業や部活動が行えるようになれば、**地域の方への砂ほりでご迷惑をおかけすることもなくなります。**ご家庭での洗濯などのご負担も減らすことができるようになるでしょう。

■人工芝が引き出す生徒の安全（怪我の防止）とハイ・パフォーマンス！

体育の授業や各種スポーツ大会が県内一盛んと言われる浦和高校ですが、雨でぬかったグラウンドでは、本来のパフォーマンスも発揮できません。利用頻度が高く天然芝の維持は難しいので、人工芝の整備に取組みたいと考えています。

■人工芝化することで、安全に確実に授業や行事を行うことができるようになり、生徒達もその力を存分に発揮することができるようになります。体育祭やスポーツ大会での**怪我の減少**が期待できます。

近年、県内でも、ラグビーやサッカーの強豪校の多くは人工芝のグラウンドに変えて、試合と同じ条件の中で練習を行っています。本校でも同様の環境を整えることで、**部活動においても、さらなる活躍が期待**できるものと思います。



県内公立高校として初めて人工芝化した浦和南高校。早速全国大会に出場！

ふるさと納税制度等を活用して、地域に開かれ、地域に愛される学校づくりの応援を！

毎週末、地域の多くの皆さんが、浦高のグラウンドや体育館を利用されています。人工芝化は、現役生徒のみならず、O B や**地域の方々の交流やスポーツ振興にも大きな効果を発揮**することが期待できます。

埼玉県教育環境整備基金は、**「ふるさと納税制度」が利用できるため、寄付額相当分について（手数料 2,000 円を除く）、皆さんが納めている所得税や住民税の控除を受ける**ことができます！ ご自身で納めている税金の使い道を、「浦高のスポーツ施設の改善のために」と指定していただくことができる制度です。

グラウンドの人工芝化は、2019 年度から浦和高校が取り組み始め、学校長が埼玉県教育環境整備基金制度にエントリーし、寄附金を募っています。

浦高スポーツ環境等整備応援プロジェクトは、学校の取組みを応援するために、卒業生の有志が集まったグループです。詳しくは、浦和高校同窓会 H P か、Facebook（urako.bukatsu.ouen）を参照してください。

プロジェクト連絡先： urako.bukatsu.ouen@gmail.com